

## 『巨大迷路で遊ぼう!!』

毎年恒例冬のレクリエーション『巨大迷路で遊ぼう!!』を1月25日に北部中学校飯綱講堂と三登山体育館で開催しました。

前日準備は北部中学校技術部の生徒さんたちが16名も参加してくれ、準備も思いのほか順調に進み立派な巨大迷路が完成しました。



今回はサッカークラブFC.ROSSOの中学生の皆さんも参加していただき、三登山体育館に自分たちで考えたアトラクションをつくりました。

当日朝、雪で辺り一面真白、中学生たちとみんなで雪かきをして大変でした。そんななか子供・大人合わせて約250名という多くの皆さんが参加してくれました。

迷路の中に入った子供たちは出口目指して走り回ったり、迷路の全部の通路を探検して歩いたり、迷路の中にあるスタンプを一生懸命探したり、小さい子は親御さんとゆっくり迷路の中を巡ったり思い思いの楽しみ方をされていました。

今年は2つの体育館で合わせて10個のアトラクションを用意したので、迷路だけでなくアトラクションでも子供たちは走り回りながら喜んで遊んでいました。

参加した子供たちは「迷路が難しかった」「思ったより大きくて驚いた」「スタンプがなかなか全部見つけ

られなかった」と楽しそうに感想を伝えてくれました。中には「10周した!」と自慢そうに話す女の子もいました。

イベント終了後技術部の生徒さんに感想を書いてももらいました。「子供たちの嬉しそうな笑顔が見られてとても良かった」「準備、製作とも大変だったけれど、子供たちの楽しそうな姿を見てやりがいを感じる事が出来た」など素晴らしい体験が出来たようでした。

来年以降ですが、部活動の地域移行に伴い北部中の技術部がなくなります。今のところどうなるかわかりませんが、北部中学校の先生方と生徒さん、地域の皆さんと協力してなんとか続けて行ければと考えております。

最後に前日準備、当日運営、後片付けと二日に渡ってご協力頂いた北部中学校技術部の生徒さんや先生が、各地区役員のみなさん、当日雪のなか朝早くからアトラクションづくりや雪かきを頑張っていたいたFC.ROSSOの選手・保護者の皆さん、本当にありがとうございました。(青少年部会)



## 『若槻地域福祉大会』を開催しました

2月8日(日)檀田地区センターにおいて地域福祉大会を開催しました。コミわか会長・副会長、各区副区長、民生児童委員、はつらつクラブ関係者、福祉推進員、健康委員などの参加で総勢55名での開催となりました。

大塚製薬様ご提供の教材「認知症ケア支援VR(Virtual Reality: 仮想現実)」を使用し、長野市社会福祉協議会様、若槻ホーム様のファシリテーターによりグループに分かれ、「当事者」と「介護者」それぞれの目線から認知症について考えました。短い時間でしたが、認知症をより身近なものとしてとらえる機会になったと思います。



このあと、各区福祉推進員代表が、本年度の福祉活動(サロン活動、はつらつ体操など)を発表し散会しました。地区発表は、例えば、高齢者の就労化や役員不足といった共通課題に対し、土・日の利用など各区が工夫を凝らし、互いに参考となる有意義な時間となりました。(福祉部会)

